

未来を見据え、世界を先導する。

# GLOBAL GROWTH

ティール・ロウ・プライス 世界厳選成長株式ファンド

Aコース(資産成長型・為替ヘッジあり)

Bコース(資産成長型・為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式



# 時間を味方にした「積立投資」

■積立投資は、市場動向に左右されず定期的かつ自動的に投資を行うため、心理的負担の軽減につながる投資手法です。

■さらに、投資時期が分散されることで平均購入単価を抑える効果が期待されます。

<b>当運用戦略*</b> (信託報酬控除後、日本円ベース) <b>積立シミュレーション条件</b>	毎月の積立金額 <b>5万円</b>	購入時手数料 <b>3.30% (税抜3.0%)</b>	信託報酬率 <b>年1.53% (税抜)</b> × (1+各時点の消費税率)
	各期間における「損益の回数とその割合」、「積立評価額の最大値、最小値、平均」は2012年9月末(現運用責任者就任来)から2025年12月末まで、積立開始月を1ヵ月ずつずらして積み立てた場合の試算に基づきます。		

各期間における「損益の回数とその割合」、「積立評価額の最大値、最小値、平均」は2012年9月末(現運用責任者就任来)から2025年12月末まで、積立開始月を1ヵ月ずつずらして積み立てた場合の試算に基づきます。

## 5年間、毎月5万円を積み立てた場合



## 10年間、毎月5万円を積み立てた場合

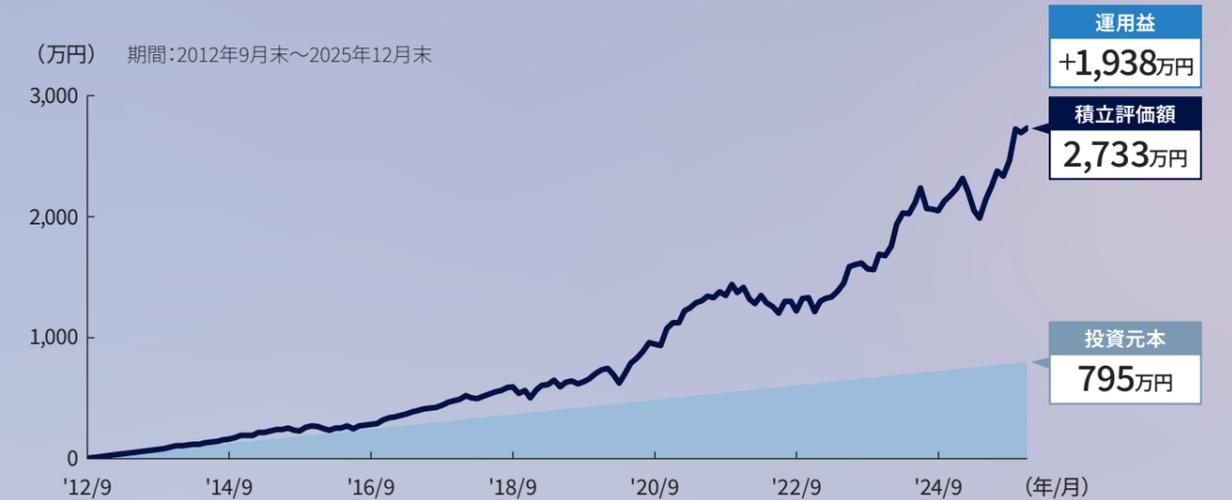


5年間、10年間、現運用責任者就任来の積立シミュレーションは当ファンドが実質的に採用する運用戦略で運用されているコンポジット、あるいは当該コンポジットを構成する代表口座・ファンドのものであり、当ファンドのものではありません。  
 ・税金は考慮していません。  
 ・投資信託は元本が保証された商品ではなく、積立・換金のタイミングによっては評価額が積立投資元本を割り込む可能性があります。  
 ・積立投資の成果が一括投資の成果を常に上回るとは限りません。  
 期間：2012年9月末(現運用責任者就任月)～2025年12月末  
 \*当運用戦略はコンポジット(日本円ベース、月次リターン)を使用しています。信託報酬は当ファンドの年1.53%(税抜)に各時点での日本の消費税率を適用し、2012年9月～2014年3月は1.6065%(税込、消費税5%)、2014年4月～2019年9月は1.6524%(税込、消費税8%)、2019年10月以降は1.6830%(税込、消費税10%)を使用しています。  
 ・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

■当ファンドと同様の運用を行うティール・ロウ・プライス 世界厳選成長株式運用戦略(以下、当運用戦略)に積立投資した場合、2025年12月末までの5年間・10年間および現運用責任者就任来のいずれの期間においても投資元本を上回る結果となりました。

■また、現運用責任者就任から2025年12月末までの期間において、積立開始月を1ヵ月ずつずらして5年間・10年間積み立てた場合もすべてのケースで、積立終了時の評価額は投資元本を上回りました。

## 現運用責任者就任来(2012年9月より)、毎月5万円を積み立てた場合



## 当運用戦略に対する外部評価

当運用戦略は、投資信託の評価会社モーニングスターより、運用体制を含めて定量面・定性面ともに高い評価を受けています。

レーティング名	レーティング
モーニングスター・レーティング(総合)	★★★★
ペアレント・ピラー(運用会社)	High
ピープル・ピラー(運用担当者)	High
プロセス・ピラー(運用プロセス)	High

レーティング概要	
モーニングスター・レーティング(総合)	ファンドの過去のリスク調整後リターンを相対比較して格付け。
ペアレント・ピラー ピープル・ピラー プロセス・ピラー	ファンドの将来のリスク調整後リターンの見通しをそれぞれ「ペアレント(運用会社)」、「ピープル(運用担当者)」、「プロセス(運用プロセス)」の定性面から評価、分析して格付け。

上記の外部評価は、当ファンドが実質的に採用する運用戦略で運用されているコンポジット、あるいは当該コンポジットを構成する代表口座・ファンドのものであり、当ファンドのものではありません。  
 出所：モーニングスターのデータをもとにティール・ロウ・プライスが作成。  
 モーニングスター・レーティング(総合)、各ピラーの時点：2025年11月30日時点  
 ・各データは2026年1月16日時点で取得可能なものであり、将来変更される場合があります。  
 ・当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果等を保証するものではありません。  
 ・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。  
 モーニングスターについて：著作権はモーニングスターに帰属します。当資料に含まれる情報は、(1)モーニングスターおよび情報提供者のものであり、(2)複写や配布を禁じ、(3)情報の正確性、完全性、迅速性は保証されておりません。モーニングスターと情報提供者はこの情報の使用により被る損害・損失に対し責任を負いません。

# ティー・ロウ・プライス 世界厳選成長株式 運用戦略の長期パフォーマンス

■当運用戦略は、1996年1月末に運用を開始し、30年以上の歴史と同戦略全体で約5.8兆円（2025年9月末時点、1米ドル=147.685円で換算）の運用残高を誇るティー・ロウ・プライスの中核を成す旗艦戦略のひとつです。

■現運用責任者のデイビッド・アイズワートは、2012年9月末から責任者を務めています。

## 現運用責任者就任来（2012年9月より）、当運用戦略と 世界株式指数に100万円投資した場合のシミュレーション

2025年12月末時点

**当運用戦略\***  
(信託報酬控除後、日本円ベース)  
シミュレーション条件

投資額 <b>100万円</b>	購入時手数料 <b>3.30%</b> (税抜3.0%)	信託報酬率 年 <b>1.53%</b> (税抜) × (1+各時点の消費税率)
---------------------	---------------------------------	--

当運用戦略	<b>1,046万円</b>	年率	<b>19.4%</b>
世界株式指数	<b>838万円</b>	年率	<b>17.4%</b>



購入時手数料  
3.30% (税込)  
相当を控除して運用開始

各年末時点での評価額	2012年9月末	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年
当運用戦略	97	111	178	214	228	232	296	272	359	513	621	507	676	873	1,046
世界株式指数	100	114	172	205	202	213	256	227	286	318	422	396	520	684	838

100万円  
投資元本

838万円  
世界株式指数  
(約8.4倍)

1,046万円  
当運用戦略  
(約10.5倍)

当運用戦略への投資で5年前を下回った期間はゼロ!

当運用戦略に100万円投資した場合のシミュレーションは、当ファンドが実質的に採用する運用戦略で運用されているコンポジット、あるいは当該コンポジット出所：ファクトセットのデータを用いてティー・ロウ・プライスが作成。 期間：2012年9月末（現運用責任者就任月）～2025年12月末  
 ・現運用責任者が就任した2012年9月末に100万円を投資したとして計算しています。  
 ＊当運用戦略はコンポジット（日本円ベース、月次リターン）を使用しています。信託報酬は当ファンドの年1.53%（税抜）に各時点での日本の消費税率を適用税10%）を使用しています。  
 ・世界株式指数はMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（税引前配当込み、日本円ベース）を使用しています。購入時手数料、信託報酬は控除しておりません。  
 ・税金は考慮しておりません。  
 ・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

トを構成する代表口座・ファンドのものであり、当ファンドのものではありません。

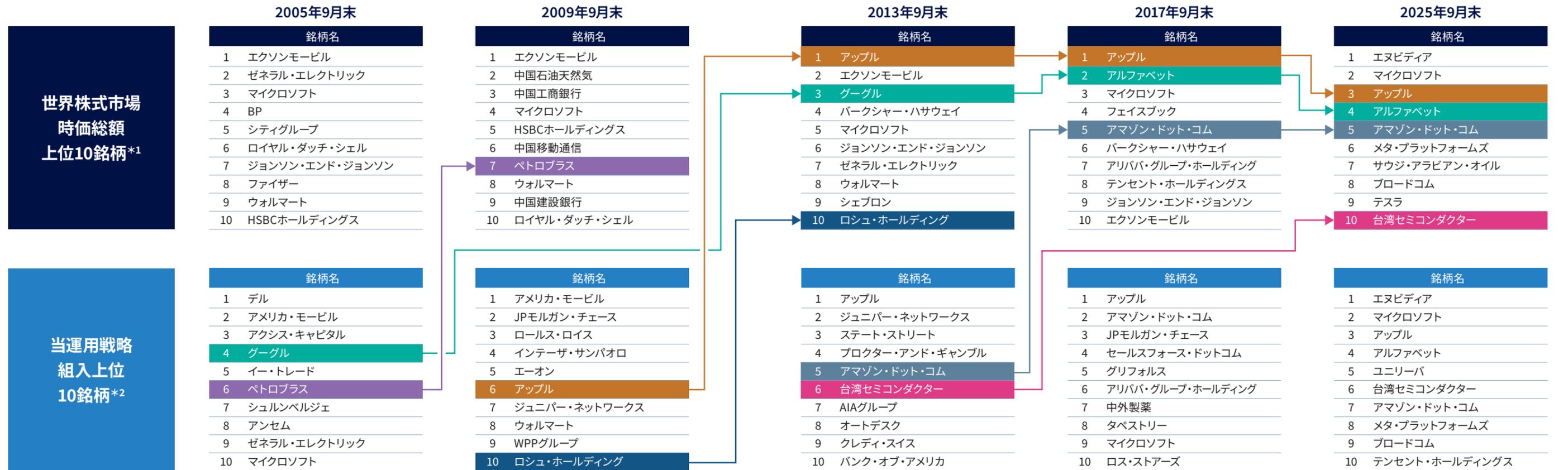
し、2012年9月～2014年3月は1.6065%（税込、消費税5%）、2014年4月～2019年9月は1.6524%（税込、消費税8%）、2019年10月以降は1.6830%（税込、消費税8%）を使用しています。指数は市場推移の参考として記載しており、当ファンドのベンチマークではありません。

# 時代の変化を見極め、先取りしてきた運用

■市場の時価総額上位銘柄と当運用戦略の組入上位銘柄の変遷を見ると、当運用戦略は時代の変化を先取りし、将来の大企業に早期に投資してきたことが分かります。

■このような変化を捉えた運用をしていくことで、投資家の皆様に長期的に保有していただける運用成果を目指しています。

## 世界株式市場における時価総額上位銘柄と当運用戦略の組入銘柄の推移



上記は、当ファンドが実質的に採用する運用戦略で運用されているコンポジット、あるいは当該コンポジットを構成する代表口座・ファンドのものであり、当ファンドの出所：ファクトセットのデータをもとにティール・ロウ・プライスが作成。 期間：2005年9月末～2025年9月末  
 \*1 世界株式市場の個別銘柄の時価総額ランキングはファクトセットの個別銘柄データベースをもとに各時点の米ドルベースの株式時価総額をランク付けした  
 \*2 2005年9月末から2017年9月末までは当運用戦略のコンポジット、2025年9月末はティール・ロウ・プライス 世界厳選成長株マザーファンドのデータを使用  
 ・上記は説明のために銘柄の一例をご紹介します。したがって、個別銘柄・企業の推奨を目的とするものではなく、当社ファンドにおいて上記銘柄の組み  
 ・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。過去の時価総額上位および組入銘柄名は、当時の銘柄名または

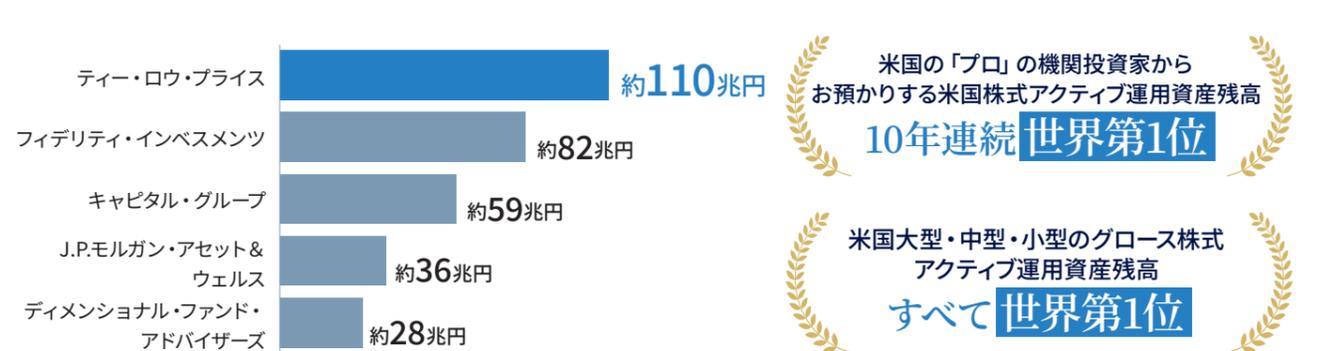
ンドのものではありません。  
 ものです。集計対象ユニバースは先進国および新興国を含むファクトセットがカバーする全株式市場の上場銘柄です。浮動株調整等は行っていません。  
 入れまたは売却を示唆・保証するものではありません。  
 略称にて掲載しています。

## アクティブ運用で世界を先導するティール・ロウ・プライスについて

<h3>経営理念</h3> <p>お客様の成功こそが 私たちの成功</p>	<h3>85年超の歴史</h3> <p>1937年、米国ボルティモアで創業し、 85年以上にわたり運用のノウハウと実績を 培ってまいりました。</p>	<h3>約261兆円の運用資産</h3> <p>日本の国内公募株式投信市場を上回る 運用資産を世界各国のお客様から お預かりして運用しています。*3</p>
<h3>アクティブの雄</h3> <p>創業以来、アクティブ運用に特化し、 優れた運用実績を提供することで、 お客様からの信頼を得てまいりました。</p>	<h3>残高1兆円超の戦略62本</h3> <p>運用戦略の乱造から距離を置き、 お客様の利益に適うと考えるファンドや 運用戦略を大切に育んできました。*3</p>	<h3>協働の文化</h3> <p>「運用パフォーマンスは“競争”ではなく “協働”によって磨かれる」と考え、個人評価 項目で「他者へのパフォーマンス貢献」 を課しています。</p>

\*3 2025年9月末時点、1米ドル=147.685円で換算。グループ全体の運用資産には、ティール・ロウ・プライス・アソシエイツ・インク及び関連投資顧問による運用資産残高を含みます。国内公募株式投信市場の出所：投資信託協会  
 ・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

## 米国株式アクティブ運用資産残高（米国機関投資家向け、2024年末時点）



出所：Pensions & Investmentsのデータをもとにティール・ロウ・プライスが作成。  
 ・Pensions & Investmentsによる年次調査に基づく、適格退職年金、基金、財団などの米国の非課税機関投資家向けの運用資産残高（外部委託を除く自家運用分、2024年末時点）。米国株式アクティブ運用（米国機関投資家向け）の運用資産残高は、上位5社を掲載しています。1米ドル=157.160円で換算。ティール・ロウ・プライスの運用資産残高は、ティール・ロウ・プライス・アソシエイツ・インクのみが集計対象です。  
 ・上記は過去の実績・状況であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

## 投資リスク

**基準価額の変動要因：投資信託は預貯金と異なります。**ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。当ファンドが有する主なリスク(ファンドの主たる投資対象であるマザーファンドが有するリスクを含みます。)は以下の通りです。

**株価変動リスク** 当ファンドは、世界の株式を主要な投資対象としますので、その基準価額は、株式(米国預託証券(ADR)、欧州預託証券(EDR)、グローバル預託証券(GDR)等を含みます。)の値動きにより、大きく変動することがあります。株価は、発行企業の業績、市場での需給関係、政治・経済・社会情勢等の影響を受けて、ときには大きく変動します。発行企業が経営不安や倒産等に陥った場合には、投資資金が回収できなくなることもあります。また、当ファンドは中小型株に投資することがありますが、時価総額が小さい企業の株式は、大規模企業の株式よりも価格の変動が大きくなる場合があります。

**為替変動リスク** AコースおよびCコースは、原則として対円で為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、主要国通貨を用いた代替ヘッジを行う場合がありますが、通貨間の値動きが異なるため、十分な為替ヘッジ効果が得られないことがあります。また、為替ヘッジを行う際は、通貨間の金利差相当分のヘッジコストがかかる場合があります。また、ファンドの基準価額に影響します。BコースおよびDコースは、原則として対円で為替ヘッジを行わないため、為替変動の影響を直接受けます。したがって、為替相場が円高方向に進んだ場合は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。また、為替相場は大きく変動する場合があります。

**エマージング・マーケット・リスク** 当ファンドは、エマージング・マーケット(新興国市場)の株式も投資対象としています。エマージング・マーケットは先進国と比較して市場が成熟していないため、流動性が低く、価格の変動性も大きいことから、価格変動リスクが高くなる傾向にあります。また新興国は先進国と比較すると政情が不安定な国や地域が多く、投資対象国・地域における政治体制の変更、法令の変更、経済情勢の変化等の影響が市場におよぶリスクが高くなります。これらのリスクにより、基準価額が下落したり、運用方針に沿った運用が困難となる場合があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## ファンドの費用

### 投資者が直接的に負担する費用

**購入時手数料**：購入金額(購入申込日の翌営業日の基準価額×購入口数)に以下の手数料率を乗じた額とします。

(購入代金：購入時手数料率) 1億円未満：**3.30% (税抜3.0%)**、1億円以上5億円未満：**1.65% (税抜1.5%)**、5億円以上：**0.55% (税抜0.5%)**

※購入代金＝購入口数×基準価額＋購入時手数料(税込) ※スイッチングによる購入は無手数料とします。

**信託財産留保額**：ありません。

### 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

**運用管理費用(信託報酬)**：ファンドの純資産総額に対し、**年1.683% (税抜1.53%)**の率を乗じた額が運用管理費用(信託報酬)として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。

### その他の費用・手数料

信託事務の諸費用等：法定書類等の作成等に要する費用(有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷、交付および提出にかかる費用)、監査費用、計理業務およびこれに付随する業務にかかる費用等は、ファンドの純資産総額に対して年率0.11%(税抜0.1%)を上限とする額が毎日計上され、毎計算期末または信託終了のときにファンドから支払われます。

**売買委託手数料等**：組入有価証券の売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用等が、信託財産から支払われます。

※上記の手数料・費用等の合計額等については、投資者のみなさまがファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

## お申込みメモ

**換金制限**：ファンドの資金管理を円滑に行うため、1日1件10億円を超える換金はできません。また、委託会社の判断により、別途制限を設ける場合があります。

## 当資料で使用している指数・データについて

■出所：MSCI。MSCIおよびその関連会社、並びに第三者の情報源および提供者(まとめて「MSCI」)は、本稿に記載されるMSCIのデータに関して、明示的または暗黙的に関わらず、いかなる保証や表明は行わず、一切の責任を負いません。MSCIのデータは、その他の指数や証券、金融商品の基準としての更なる再配布や使用が禁止されています。本資料は、MSCIによって承認、審査、発行されたものではありません。過去のMSCIのデータおよび分析は、将来のパフォーマンスの分析、見通しまたは予測を示唆または保証するものではありません。いずれのMSCIのデータも、投資判断のための投資アドバイスや推奨を目的とするものではなく、投資アドバイスや推奨として依拠してはなりません。

■金融データと分析の提供はファクトセット。Copyright 2026 FactSet. すべての権利はファクトセットに帰属します。

## 投資信託および当資料に関する留意事項について

■当資料は、ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社が作成したお客様向け資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性あるいは完全性について保証するものではありません。■当資料における見解等は資料作成時点のものであり、将来事前の通知なしに変更されることがあります。また、当資料で示したデータ等は、情報提供を目的として掲載したものであり、将来の運用成果を示唆・保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、お客様の資産が当初の投資元本を割り込み損失が生じることがあります。■ご購入の際は投資信託説明書(交付目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りのうえ、内容をよく読み、ご自身でご判断ください。■投資信託は、預金や保険契約ではありません。また、預金保険機構や保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。購入金額については、元本および利回りの保証はありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は、投資者保護基金の支払対象ではありません。■ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。■著作権はティー・ロウ・プライスに帰属します。「T. ROWE PRICE」、「INVEST WITH CONFIDENCE」、大角羊(ビッグホーン・シープ)のデザイン等(troweprice.com/ip参照)は、ティー・ロウ・プライス・グループ・インクの商標です。その他全ての商標は、それぞれの所有者の所有財産です。ティー・ロウ・プライスと商標所有者との承認、出資、提携を示唆するものではありません。■当資料はティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社の書面による同意のない限り他に転載することはできません。

■お申込み・投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は

■設定・運用は

**NOMURA**  
野村證券



**T. Rowe Price**

商号等：野村證券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号

加入協会：日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／

一般社団法人金融先物取引業協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

商号等：ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第3043号

加入協会：一般社団法人日本投資顧問業協会／一般社団法人投資信託協会／

一般社団法人第二種金融商品取引業協会